

P12



連携の意味

子どもたちのさまざまな興味や関心に対応したり、より専門的知識や地域の情報などが必要になった場合には、外部の専門家と連携することをお勧めします。また、国や地方自治体、様々な教育・研究機関と連携し、目的やテーマに合わせた出前授業や学習活動を取り入れることもできます。学外の専門家とつながり活用することで、様々な分野に対応できるだけでなく、深い理解や新しい視点を得ることができ、活動の幅を広げることができます。逆に、連携先の専門家や専門機関は、学校現場や児童・生徒の現状、課題やニーズなどを見出すことができる貴重な機会になります。

関連機関

大学教員や博物館・水族館の学芸員、行政の担当者、地域の活動団体、企業の専門家など様々な専門家がいます。直接的なつながりがない、どのような機関があるのかわからない場合でも、自治体や関連機関の窓口にお問い合わせすることで各分野の専門家や活動団体の情報を得ることができます。自治体や教育・研究機関が行うイベントや講座に参加し、専門家や活動団体とつながりをつくることもおすすめです。

●小金井市

環境活動や地球温暖化対策、食育等様々な活動に取り組んでいます。野川環境フィールドワークでは、専門家による野川の植物や昆虫の観察会、外来種の駆除等に参加できます。

<https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/473/index.html>

●野川流域連絡会・関連活動団体

野川では、湧水の問題や湧水・生物の保全、親水、環境教育など様々な課題があり、野川流域連絡会の研究部会や関連団体が研究や調査活動を続けています。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/kankyo/ryuiki/05/nogawa-title.html>

野川流域 環境活動マップ

URL : <https://www2.u-gakugei.ac.jp/~globe/PDF/NogawaMap.pdf>



出前授業

●東京都水道局 水道キャラバン

小学校4年生を対象として、水道水に対する理解や関心を高めるための「学校水道キャラバン」の出前授業を行っています。ホームページでは、水道施設や取水堰、水道の震災対策など様々な学習コンテンツが揃っています。

<https://www.suido-caravan.jp/>

●国土交通省

国土交通省が行っている事業や施策について知ってもらうための出前授業を行っています。治水やダム、防災、まちづくり、気象、多自然川づくりなど多様なテーマが揃っており、テーマに応じて小学生を対象とした入門編から、専門家などを対象とした上級編まで幅広い講座が用意されています。

https://www.mlit.go.jp/delivery_lecture/delivery_lecture.html

●東京大学 海洋アライアンス

海に関する教育の一環として、東京大学の教員が小中学校や高校に出向いて海の魅力を伝える出前授業を行っています。海の生き物や行動や生態、海の資源や世界の水産物、海洋プラスチック、海底火山など様々なテーマがあります。

<https://www.oa.u-tokyo.ac.jp/busi-trip/low-elementary.html>